中央家保ニュース　Vol.3

広報“家畜の健康”

6月

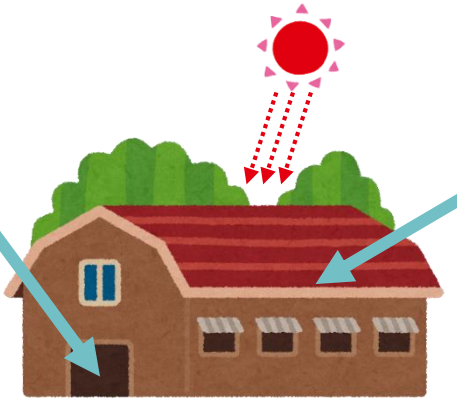
発行機関：熊本県中央家畜保健衛生所　　住所：熊本市南区城南町沈目1666-1
TEL：0964-28-6021
E-mail：chuuoukaho@pref.kumamoto.lg.jp
HP addres：http://www.pref.kumamoto.jp/kahochuou

暑熱対策に取組みましょう！

今年も暑い夏がやってきます。暑熱により、家畜の採食量や受胎率の低下等が引き起こされ、生産性が損なわれることを防ぐためには、暑くなる前の今の時期から、飼育環境、施設及び飼養管理の改善による暑熱対策を実施することが大切です。

- **畜舎環境、施設の改善**
  寒冷紗やよしずの設置。屋根裏・壁・床への断熱材の設置及び屋根上部への消石灰の塗布。
- **体感温度の低下**
  飼育密度の緩和。換気扇や扇風機の設置による畜体等への送風。散霧装置の設置。
- **飼養管理の改善**
  良質で消化率の高い飼料の給与。ビタミンやミネラルの追給及び清潔で冷たい水の給与。
- **飼料作物の適切な管理**
  夏枯れ等により草勢の低下が見られた場合には、必要に応じて追播や、は種直後の雑草防除等を実施。

細霧装置



石灰散布

家畜が暑さを感じる温度

引用：やさしい畜産技術の話

夏場の死亡牛レンダリング処理及びBSE検査対応について

家畜の死体は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）に基づき、適正に処理しなければないことから、死亡した家畜は、死亡獣畜処理場（（株）熊本蛋白ミール公社など）に搬入し、適正な処理をお願いします。

夏場は死亡牛が腐敗しやすいため、熊本蛋白ミール公社及びＢＳＥ検査所では７～９月の３ヵ月間について、土曜日の午後も搬入を受け付ける「夏期特別業務」で対応します。

搬入された牛が腐敗していると判断された場合には、月齢に関係なく一律に**腐敗牛処理料３５，５００円**が徴収される可能性があります。例年、搬入される腐敗牛のうち約60～70%が夏場に発生していますので、死亡牛が生じた場合には早期の搬入をお願いします。

＜夏期特別業務期間＞：７月１日（木）～９月３０日（木）

開業日	休業日
月曜日～土曜日（祝日を除く） 受付時間：午前　８：30 ～ 11：30 午後　１：00 ～　３：00 ※７月２３日（金）は祝日ですが開業します	日曜日・祝日 ※８月１４日（土）はお盆休みです

（株）熊本蛋白ミール公社　　TEL：０９６８－２６－３７６６

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）	H5N2	台湾（２件）	地鶏	令和３年５月５日～５月１１日
	H5N5	台湾（２件）	地鶏・肉用鶏	令和３年５月９日～５月１７日
	H5N8	ロシア	家きん	令和３年５月４日
アフリカ豚熱（ＡＳＦ）		中国	豚	令和3年3月３０日
		ロシア（３３件）	豚・野生イノシシ	令和3年４月２３日～５月１９日
		マレーシア	豚	令和3年4月9日

令和3年（2021年）5月３１日現在

毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！